



# 可変長アダプタ ご紹介

2021年8月版

株式会社セゾンテクノロジー

# 製品概要

DataSpider Servista	DataSpider Cloud
○	○

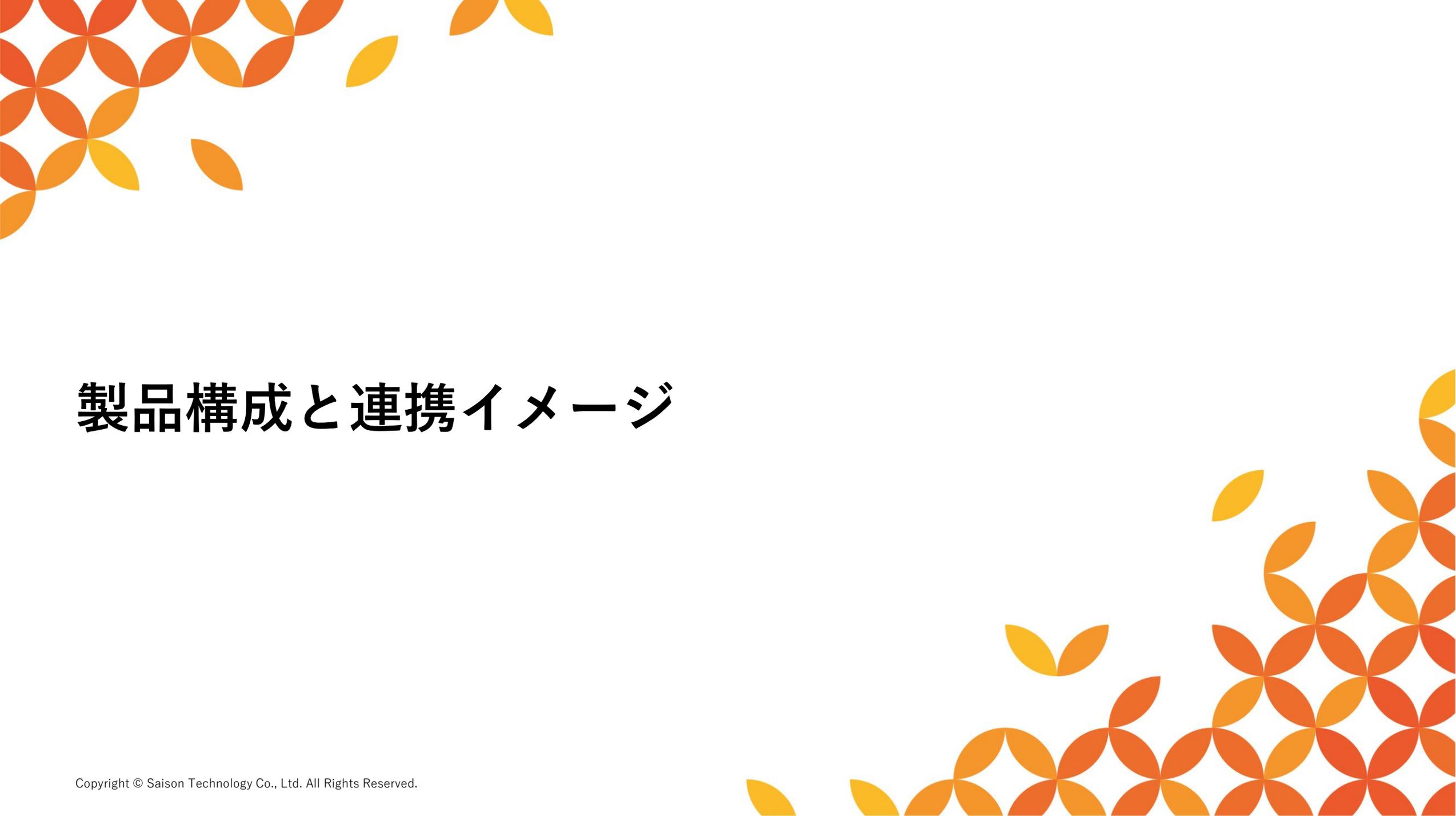
○ …提供あり / — …提供なし

# 可変長アダプタとは

可変長形式のテキストファイルを読み書きすることができるアダプタです。

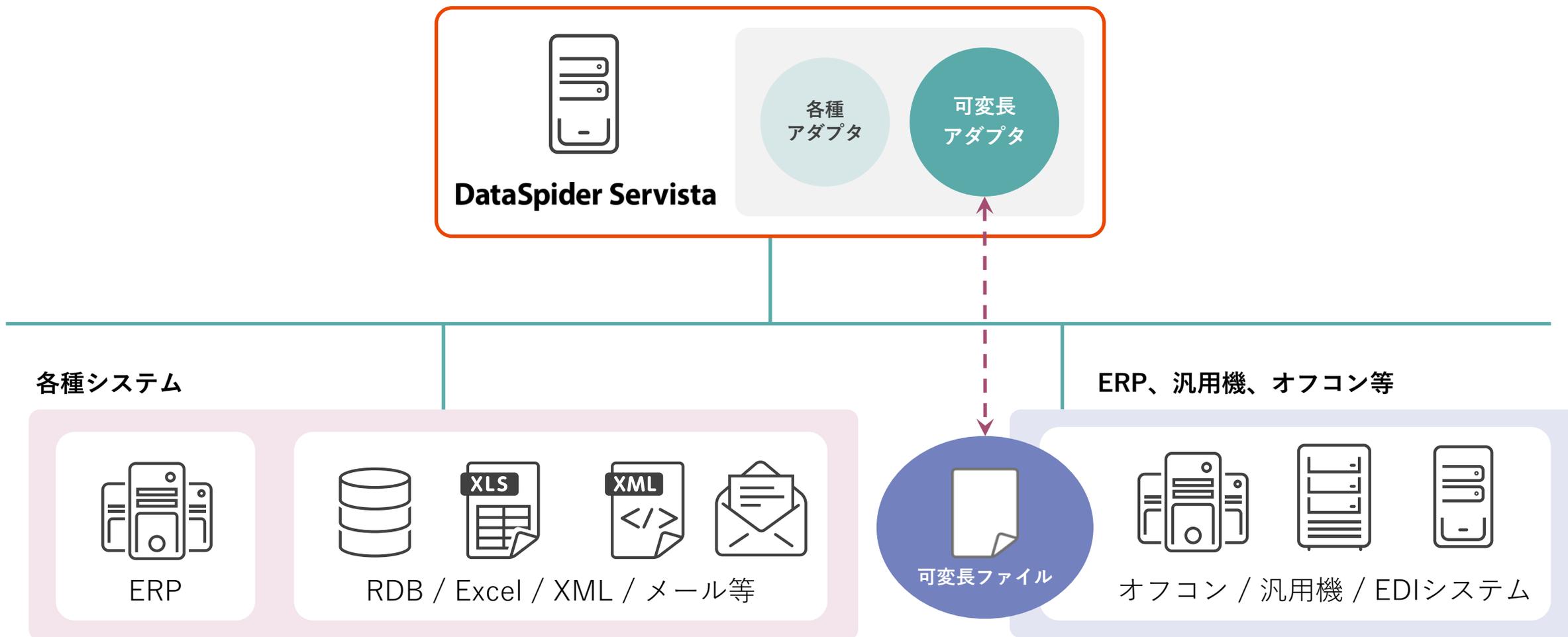
## 主な特徴

- 可変長ファイルの構造定義をGUIで設定可能
- 区切り文字を直接入力や文字コードで入力可能
- ダブルクォートエスケープの有効／無効の選択可能



# 製品構成と連携イメージ

# 可変長アダプタ製品構成と連携イメージ





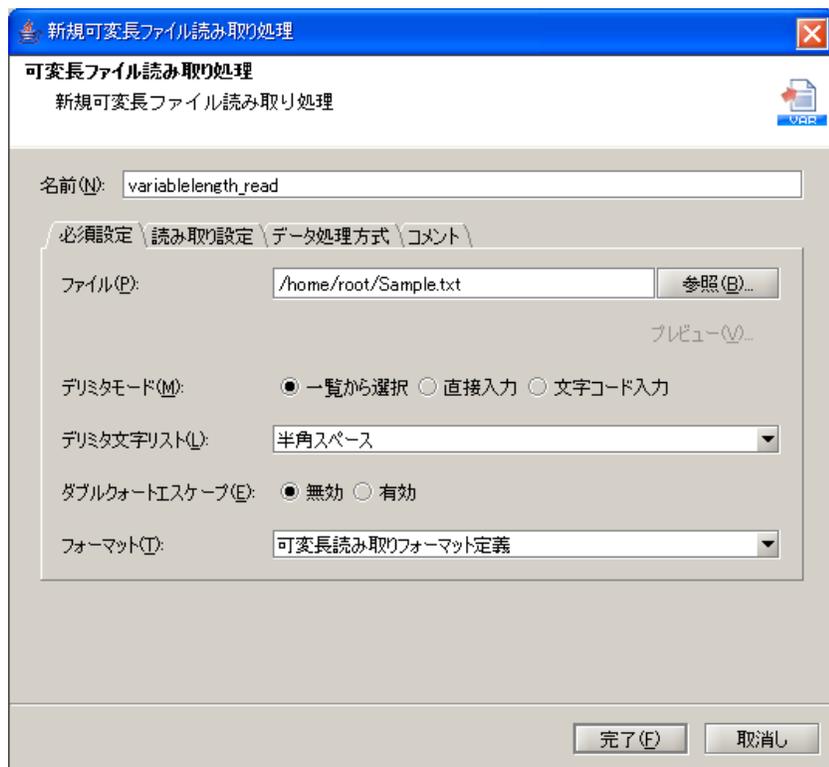
# 各種処理の設定

※当資料のスクリーンショットは、DataSpider Servistaを使用して取得しています。

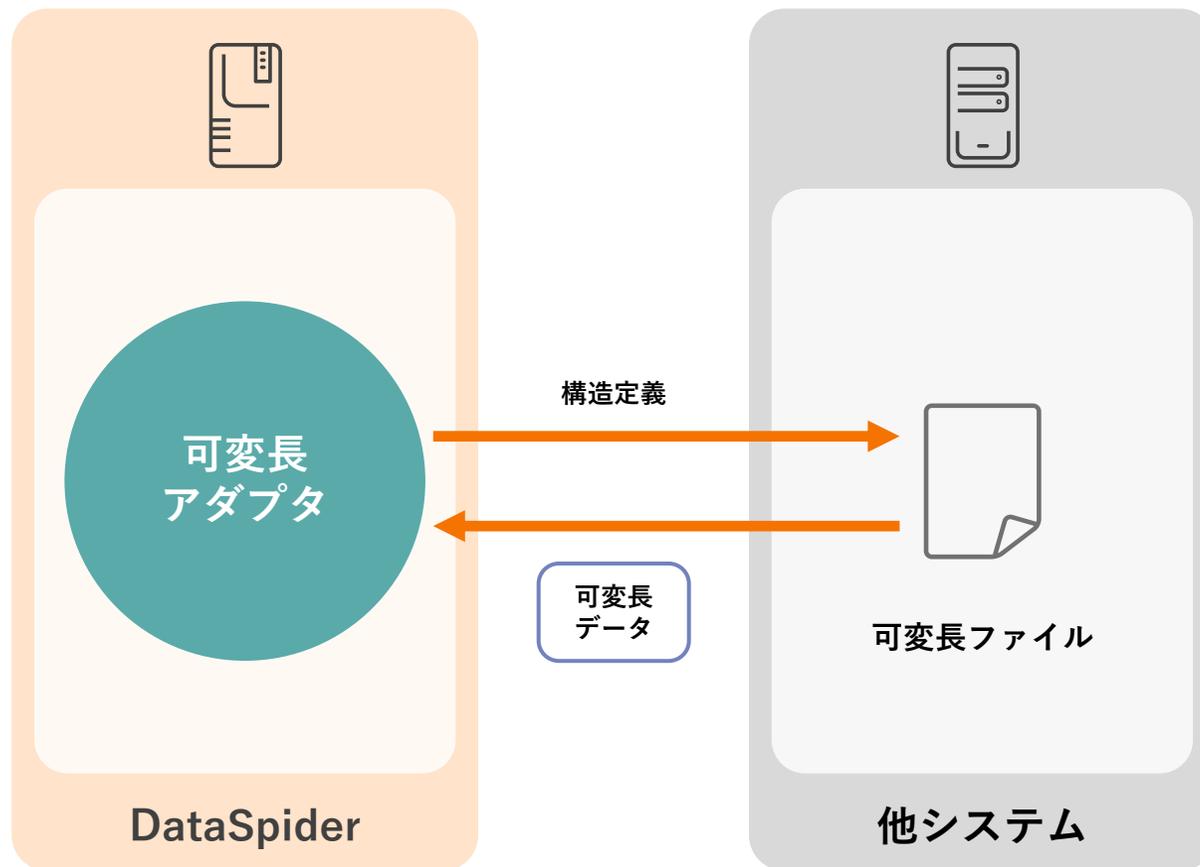
# 可変長ファイル読み取り処理

可変長ファイルを読み取ります。

可変長ファイルの構造定義は可変長ウィザードで設定します。

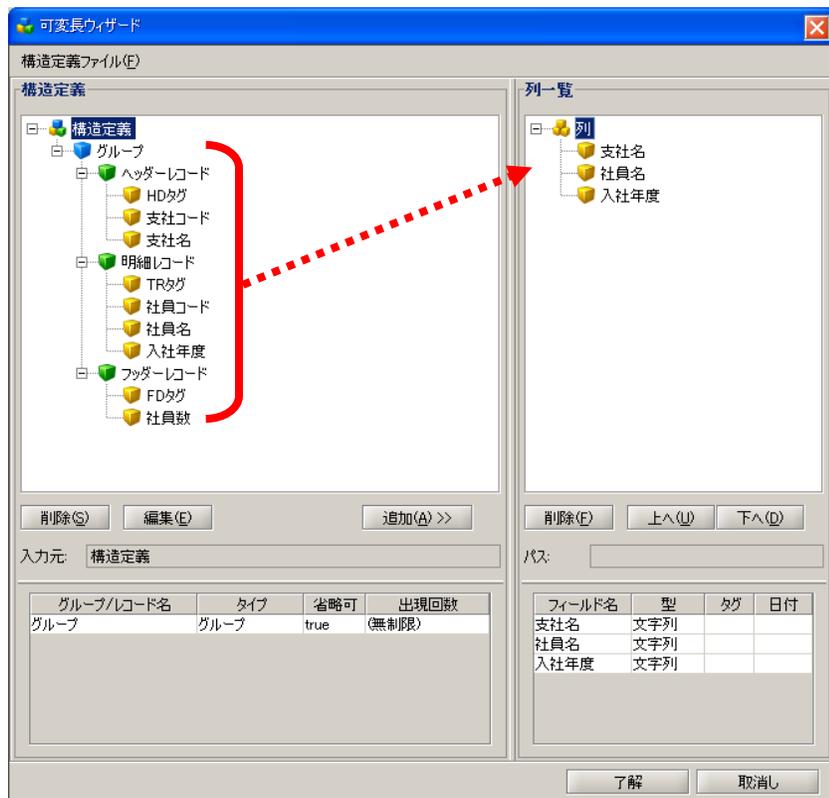


- デリミタ文字の指定
- ダブルクォートエスケープの有効／無効の設定



# 可変長ウィザード

読み取る可変長ファイルの構造を定義すると、定義に沿ってファイルを読み取ります。  
可変長データのうちデザイナーで使用するフィールドを列一覧に登録します。

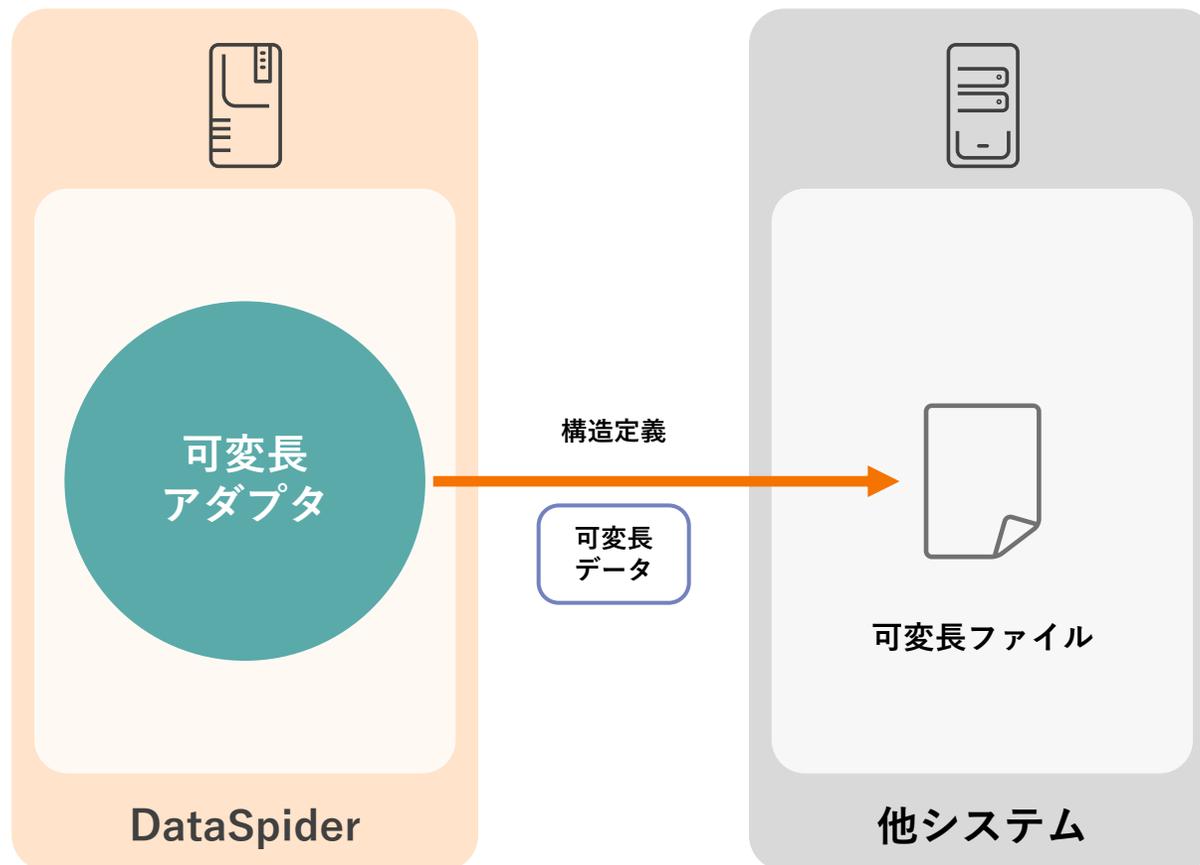


- 複数レコードをグループとして定義可能
- 列一覧に登録したフィールドが Mapperの入スキーマに表示されます

# 可変長ファイル書き込み処理

可変長ファイルを書き込みます。

可変長ファイルの構造定義は可変長書き込みウィザードで設定します。



# 可変長書き込みウィザード

入力データから可変長データを作成するために必要な構造を定義します。

入力データの構造を列一覧に定義し、構造定義のフィールドにドラッグ&ドロップで登録します。



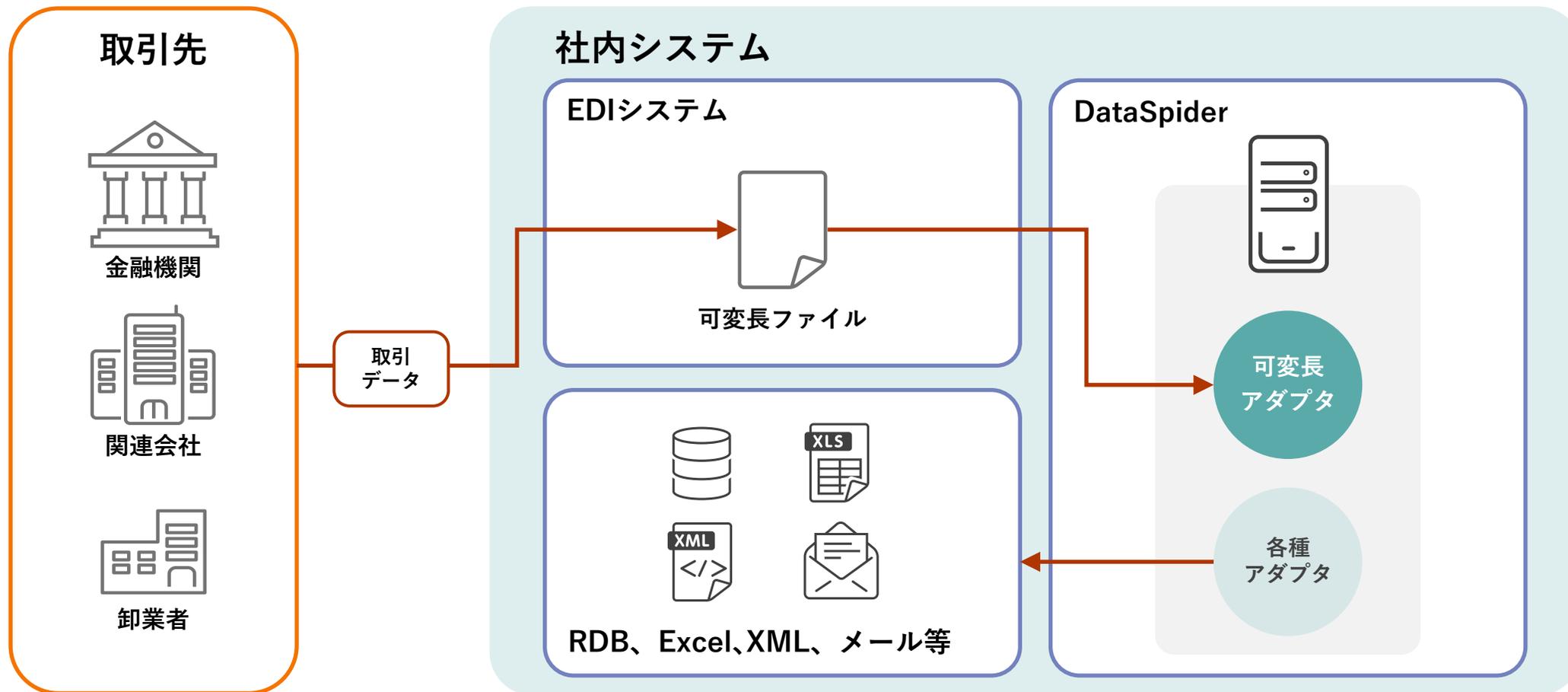
- 複数レコードをグループとして定義可能



# 適用パターン

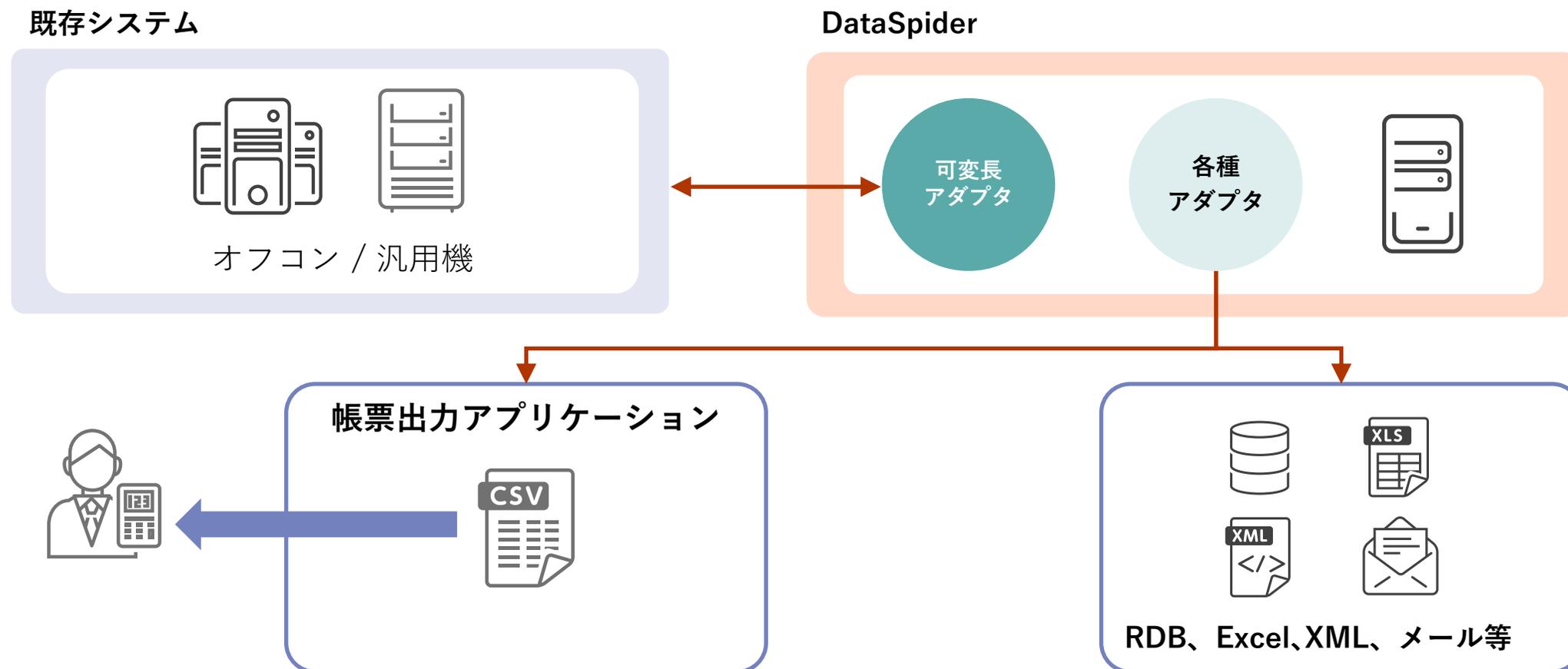
# 受発注システム構築時のEDI連携に

EDIシステムから受け取った可変長ファイルを社内の他システムに連携



# 汎用機やオープン系システムのデータを統合し帳票などに出力

汎用機やオフコン上の基幹業務データを抽出し、変換／統合してオープン系システムに連携したり帳票出力用のファイルを作成できます。





# HULFT

**Move knowledge. Move markets.**